

じゃがいものうち通信

2003年5月27日
NO.35

～ 障害者と共に歩む仲間たち～

「じゃがいものうち」 〒891-4404 屋久町尾之間136-6
TEL/FAX 0997-47-3588

発行責任者 松田 正



みなさん！元気ですか～



なんと前回の通信を出してから、はや5ヶ月経とうとしています。日頃良く活動に参加して下さっている方には“じゃがいものうち”が元気に活動していることは分かって頂けていると思いますが、参加できなかった方々には、何の報告も出来ずごめんなさい。m(_ _)m

じゃがいもの堀取り出荷、産業祭、エコフェスタへの出店、NPO法人の申請、うこんの堀取り、スライス、乾燥が終わってようやく肩の荷が半分下りた気分です。とは云っても義務感ばかりじゃなく、今年は気持ちの半分以上は“あ～楽しかった”と思ってやって来ました。この“楽しい”部分をどんどん増やしていきたいですね。

それにしても5ヶ月ぶりとは・・・これについてはただひたすらI'm sorryです。

(松田)

活動報告

1月～2月・総会の資料づくり

2/23・・・総会（一般会員47名中出席18名、委任状17名）例年のように活動報告、予算・決算の承認後、NPO法人に向けて推進委員会をつくり、必要事項の検討、申請の書類作成を委員会に一任する。

3/2・5・14・・・NPO推進会議 6～8名

3/2・・・たんかんジュースづくり 300本 22名

3/23・・・じゃがいも堀り 安房小学校PTAとの交流 42名

3/30・・・スプリングキッズ 子供の進級進学を祝う会 45名

4/8・・・町との懇談会

4/10・・・屋久島療育推進会議 4名

4/19, 20・・・うこん堀、洗浄 10～20名

4/12・・・当初予定の13日が雨の予報なので急遽上屋久町のボランティアグループ“つわのは”の会の方々が14名も来てくださり午前中に全体の3/4も済ませていただきました。ありがとうございました。

4/28・・・産業祭準備 じゃがいも皮むき他 20名

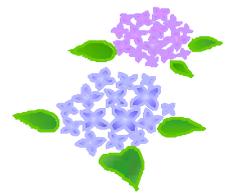
4/29・・・産業祭出店 45名（子供含む）

5/4・・・うこん植え付け 22名

5/8・・・エコ・フェスタ準備 15名

5/9・・・エコ・フェスタ出店 22名

その他不定期に役員会



これからの活動

NPO法人化に向けて、事務的な作業や行事も企画の予定。
その他、恒例行事となっているもので日程の決まっているもの。

- 6 / 1 ……じゃがじゃが千恵袋エプロンづくりとボランティアの話し合い。
午前10時よりエプロンづくり
持ち物・裁縫用具（ミシンある人は持参してください） 弁当、お茶
午後1時半よりボランティアの話し合い、小笠原のぞみさんのお話を中心に。
午後のプログラムのみのでも参加歓迎
- 8 / 2 ……尾之間温泉祭り出店
8 / 9 ~ 10 ……栗生青少年旅行村にてキャンプ、育成会との交流予定



NPO法人への申請

2月の総会で申請することに同意を頂いてから、現役員に加え森部さん、藤山さん、柴さん、鈴木さん、大原さんなどに参加をして頂き、主に定款について数回会議を重ねました。後の書類を会計関係は鈴木、その他を松田が担当して県の指導を仰ぎながらようやく5月13日に提出しました。順調に進めば8月上旬には認可され、登記すればNPO法人じゃがいものおうちの誕生となります。

ご協力ありがとうございました。
法人になりましたら次のような事業を計画しています。

2003年度 障害児・者に対するヘルパー派遣指定事業者の申請をし、障害児・者に対するヘルパー派遣を開始する。
障害児・者への自立支援事業として、島内の生活者の視点に立ってバリアフリー度を調査し、福祉マップを作成し配布、Web上で公開する。（助成金申請中）

2004年度 ヘルパー派遣事業の拡充
高齢者の自宅での生活を支えるため、介護保険に係る住宅改修事業を進める。

じゃがいものおうち、ある意味では大きく変わることになりますが、今までの居心地の良い安らぎの感じられるところはそのままに、障害児・者に対する支援事業はしっかりとやっていきたいと思っていますので、今後ともご協力ご支援をよろしくお願いします。（松田）

新会員紹介

「じゃがいものおうち」を支えてくださる大勢の仲間が増えました。ありがとうございます。よろしくお願いします。

一般会員 ……寺田和子さん、永田能彦さん、柴田薫さん、中井喜恵子さん、梶勝子さん、木下忍さん
永綱ユミ子さん
賛助会員 ……藤山順子さん、西森利江さん、飯田和己さん、高野千鶴さん

5月22日現在の会員数をお知らせします。
一般会員 ……57名（うち会費未納4名）
賛助会員 ……26名（うち会費未納4名）
賛助団体会員 ……2名

今年度も会員として会を支えてくださる方はお手数ですが納入をお願い致します。
郵便振り込み口座番号（01770-3-93617）
加入者名（じゃがいものおうち）が直接拠点へお届けください。



“毎日オープン”を目指して

喫茶じゃがいもの運営は交流の場として少しずつ定着してきました。地域の方々に活動をさらに理解して頂くために毎日営業をする方向で担当者の調整をしていますが、日曜の午前以外はオープンにこぎ着けることが出来ました。

今後はいつでも気楽に美味しいコーヒーが召し上がれるように努力していきますので尾之間へお越しの折りはお立ち寄りください。

営業時間 月曜～土曜 午前10時～午後4時 / 日曜日 正午～午後4時

うさ子を作って・・・

じゃがいものおうちの皆さん、こんにちわ！私の作ったうさ子をいつも飾って可愛がって下さってありがとうございます。



このうさ子の人形を作り始めた切っ掛けは、娘の部屋に飾ってあった夏姿のうさぎの置物をみた時でした（発泡スチロールと紙で出来た簡単な人形でした）”私にも作れそう”と早速家にある材料を掻き集めて作り出しました。

実はこの頃私は大病を患って半年目、まだ元気もすぐたぐたとした毎日を送っていたときでした、でも夢中になって作っていく内に毎日に張りが出て来て、ついに見様見真似で二十匹のうさ子を作り上げることが出来ました。素人の幼稚な作品でしたが、病気の時お世話になった皆さんにお配りして喜んでもらいました。それから慣れたことも有ってシリーズで作ってみる事を思い立ちました。

年間を通して和服姿のうさ子にこだわり、作品も年のせいか、つい日本の昔からの行事や習慣を参考にしたものになってしまいました。来月は何を作ろうか？いろいろと構想を考えるのが一番の楽しみでしょうか、間もなく一年が経

ちシリーズも終わりになります。

じゃがいものおうち、老人の施設、お店や友人のホームページの中、皆の家で小さなうさ子ちゃんはきっと笑っている事でしょうね。

皆さん、どうぞお元気で活躍されます様祈っております。

(岡村)

岡村さんの紹介

横浜在住の6?才の方で四宮さんの勤めておられた同じ施設で、学童保育の指導員をされていた方です。じゃがいものおうちの喫茶部のカウンターの上に置いてある飾り物で毎月送られてきたうさぎさんの制作者です。

実家へ帰った、持原さんより

皆様、いかがお過ごしですか？

じゃがいものおうちの会員になったものの、日頃の活動に参加することが少なく、ようやく会員方々のお顔を少し覚えてきたかな、というところに、実家の宮崎のほうに引っ越しをしてしまいました。

そもそも、じゃがいものおうちの活動に興味を持ったきっかけは、私の姉が障害をお持ちの方と働く職場に勤めていて、仕事の話聞いていたことです。これまでの私の生活は、障害をお持ちの方と接することがほとんどなかったのですが、もっと身近に関わってみたいと思ったのです。

初めて参加したのは、去年の栗生でのキャンプでした。皆さんとても意欲的に発言し、明るく陽気に動き回られていたのが印象的でした。

島は離れてしまいましたが、今はメールやファックスを使って距離を感じることなく情報交換は出来ます。今年5月、宮崎のほうで障害をお持ちの方々と登山をするイベントがあるので、参加してまた報告しようと思います。

すでに屋久島が恋しく感じられています。近くでもあるので、夏頃遊びに行きたいです。

またお会いしましょう。

(持原 道子)

『こんな人いますよ!!』コーナー3人め (気さくな役場の窓口、日高さん)

今回は、皆さんが一度はお世話になったことのある、屋久町役場の保険福祉課の日高孝之さんです。福祉の事については超ベテランで、どんな事にも一生懸命に対応してくれますし、わかりやすく説明もして下さいます。

細い体のどこにこんなエネルギーがあるのかと、感心させられるくらいにいろいろな事に積極的に取り組んでおられます。

気さくな性格と温和な接し方で、大忙しの毎日のようです。

行政マンらしくない気さくな行政マン、これからもよろしくお願いします。

(記S:S)

療育募金の御礼

昨年秋より置かせて頂きました療育募金箱、3月末日をもって回収を致しました。
いつもながらの皆様の温かい心に感謝致します。また募金箱を置かせて頂いた、お店や個人の方々にも厚くお礼申し上げます。
尚、昨年開園しました療育の場は現在閉園中ですが、支援費制度になり、いろいろな検討や準備がされているようです。一日も早い開園を願っているところです。この募金は療育に通われる子供達の笑顔の為に使わせて頂こうと考えております。ありがとうございました。(楯)

募金箱設置協力者一覧(敬称略)

長井商店、満園清子、屋久電商事、馬場酒店、寺田和子、大久保芙美子、教育委員会、保健センター、あさひ弁当、アイショップ春山、こまどり館、柴暁子、ペイタ、高田勝子、屋久島焼(吉利)、渡辺フ子商店、晩酌、すみれ美容室、やくすぎ荘、ユースホステル、佐原晴美、川畑理髪店、童夢、屋久町漁協、やくさば荘

以上26件 お名前にもれがあった時は、ご一報下さい。
募金総額は、¥65,276円になりました。ありがとうございました。

寄付者一覧(敬称略)

次の方々から寄付を頂きました。ありがとうございました。

三村雅司、松浦輝夫、蓑田理子、岡村和子、野崎ヒサ、古屋浩三、福田譲、清水トミエ、川島三都、加藤章、小笠原勝弘、藤山順子、屋久町社協、ともしびライン、安房小PTA、上屋久町社協

原～尾之間を・・・

昨年、日常生活用具の給付として申請書を出したはイイが・・・話がなかなか進まず、今年5月になり、やっと自分の電動車椅子が来ました。



それまで拠点(じゃがいものうち)の電動車椅子を使っていて、慣れてはいても申請をするのが不安で、申請しようとは思わなかったのだが、やっぱり自分のが・・・と思い、申請をした。

始め拠点と同じ機種(NISSIN製)の電動車椅子を選んだのだが、ある日電動車椅子でいたる所に旅行をしているという人が屋久島の安房から拠点まで来て、話を聞いたり乗っている電動車椅子に乗せてもらったりして、その機種が(今仙製)走行距離・安定性が良かったので、製造元を松田さんに頼んで調べてもらい、住民福祉課の日高さんには申し訳なかったのだが機種変更をしてもらいました。

という事で(もう少しあったかな?)、年を明けてやっと届きました。まあ自分の電動車椅子が来るまでの経過はこんなものでしょう。

という事で本題に?いきたいと思います。

理由が自分でもハッキリしないのですが、ふと思っただけの事なのですが・・・、4月の始め頃からだったと思います・・・。

拠点(尾之間)～自宅(原)を始めは拠点の電動車椅子で、今は自分の電動車椅子で(距離約3キロ・時間として約35分)雨が降っている時以外なのですが、危なっかしく(見た目)通っています。けっこうなかなかイイですよ!。ですが腰を痛めてしまいました。(拠点の電動車椅子での時に・・・)精神的にも疲れます。

でも電動車椅子で河とか見たり小さな花も見れたり、日頃気付かないものに気付けるのでそれはそれでイイですよ!

ちなみに腰は、まだ治りません。

(ヒロ)

ご案内～お貸しします

“じゃがいものうち”に置いてある、電動車いすをお貸しします。

必要な方、または試しに体験したい方は、喫茶じゃがいも(TEL0997-47-3588)まで、ご連絡下さい。ご相談の上お貸しします。

編集後記

今回サポートをして下さったのは、代表の松田さんと永綱さんでした。お疲れさまでした。(編集ヒロ)